

国内企業 VS 海外企業

D班

コクヨの特徴

2015年10月で創業110年

和式帳簿製造から始まり様々な文房具・オフィス家具製造へと進展していく

海外進出わずか5か国

ステーショナリー事業 売上高比率 26%

ファニチャー事業 売上高比率 41%

通信・小売事業 売上高比率 33%

コクヨ成長分析

	2011	2012	2013	2014	2015
効率性	1.03	1.07	1.06	1.07	1.06
収益性	-2.10%	0.88%	1.67%	1.73%	2.07%
財務レバレッジ	1.69	1.69	1.63	1.61	1.58
ROE	-3.65%	1.59%	2.90%	2.97%	3.49%



三菱鉛筆の特徴

- ・筆記用具事業

シャーペン・ボールペン・サインペン

- ・非筆記用具事業

消しゴム・修正テープ

三菱鉛筆の起源→鉛筆

現在→ボールペン・サインペン

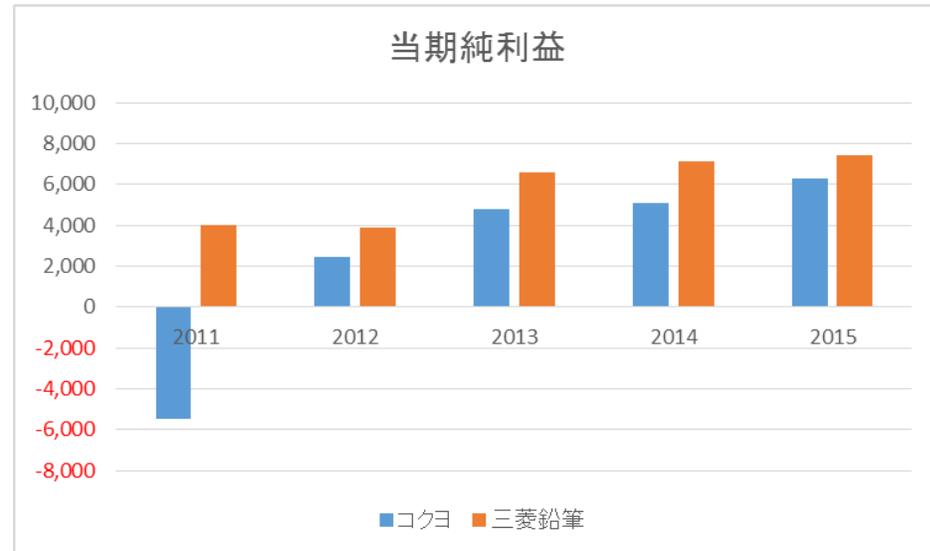
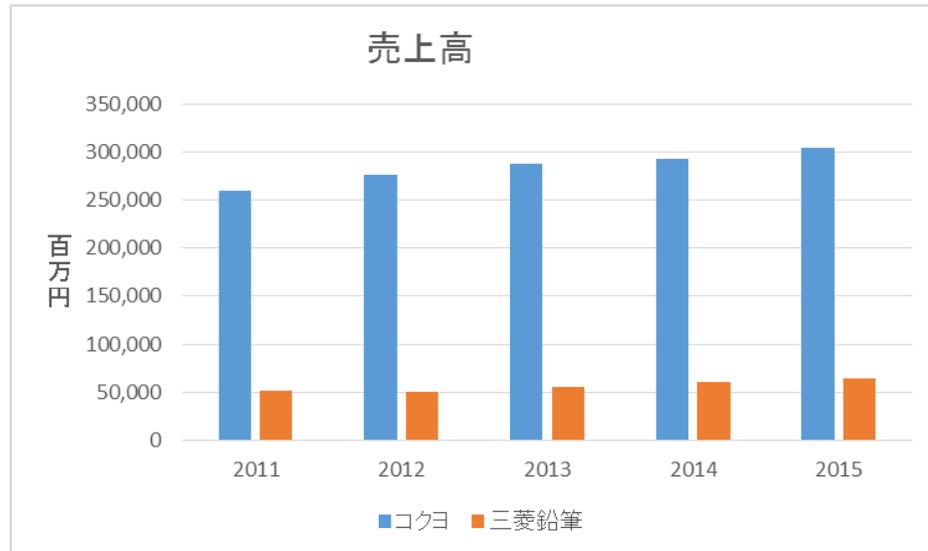
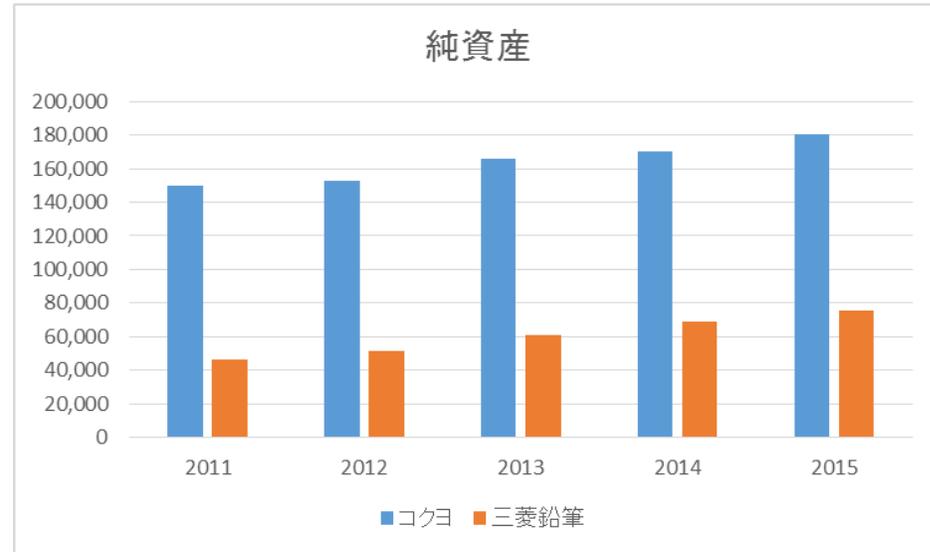
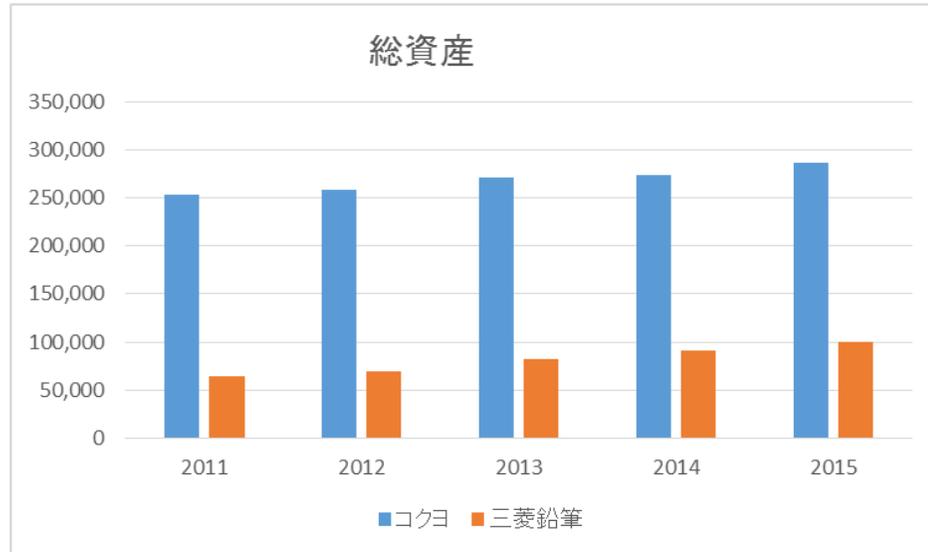
売上の80%が筆記用具事業

三菱鉛筆成長分析

	2011	2012	2013	2014	2015
効率性	0.79	0.72	0.68	0.66	0.63
収益性	7.92%	7.71%	11.76%	11.86%	11.66%
財務レバレッジ	1.39	1.37	1.35	1.33	1.33
ROE	8.64%	7.62%	10.80%	10.43%	9.82%



二社の比較



3Mの特徴

5つのビジネスグループ 26部門

Consumer: ポストイット

Electronics and Energy: ディスプレイ材料・コーティング剤

Health Care: 医療用製品・歯科用製品・テーピング

Industrial: 接着剤・テープ

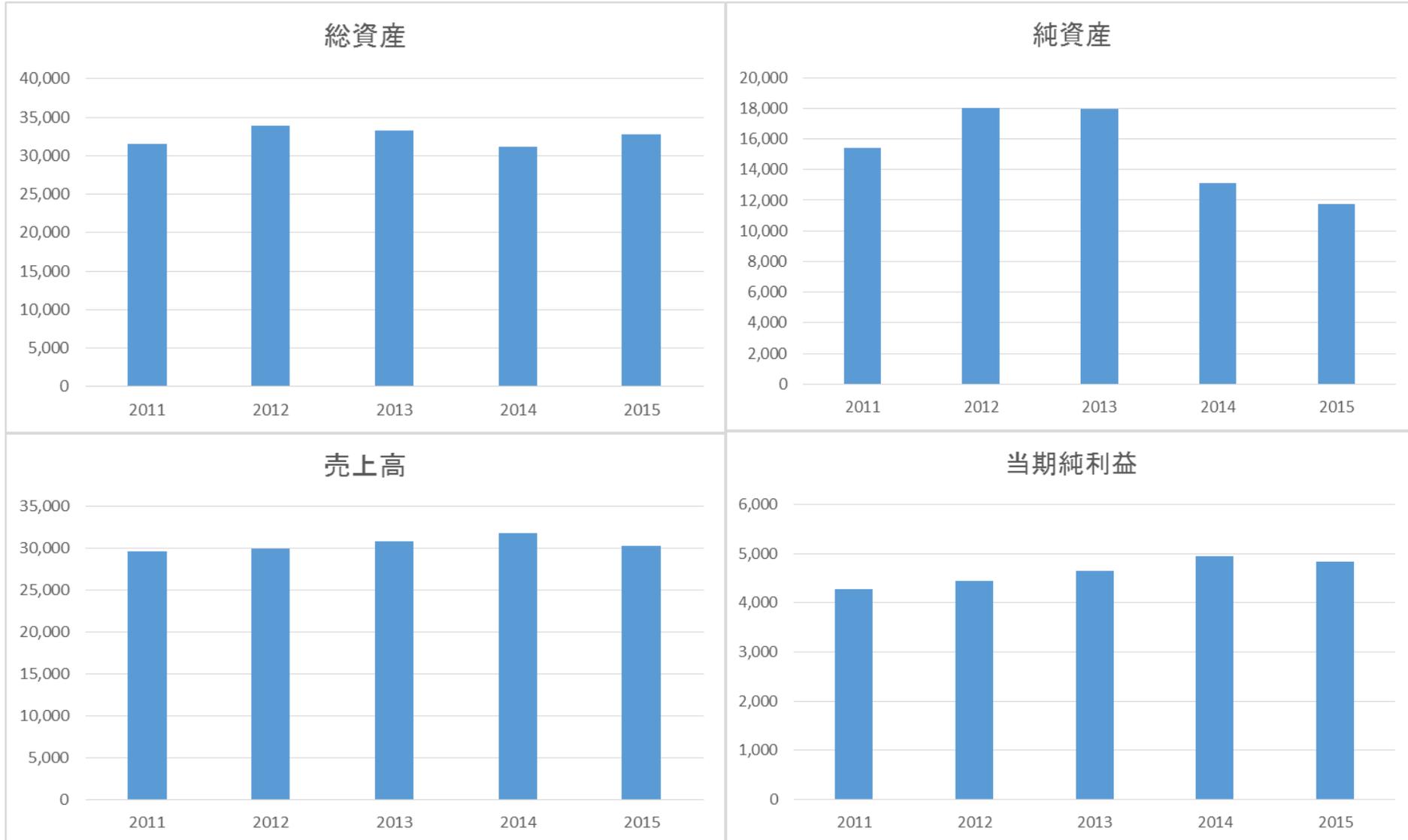
Safety and Graphics: シートベルト・セキュリティ製品

3M成長分析

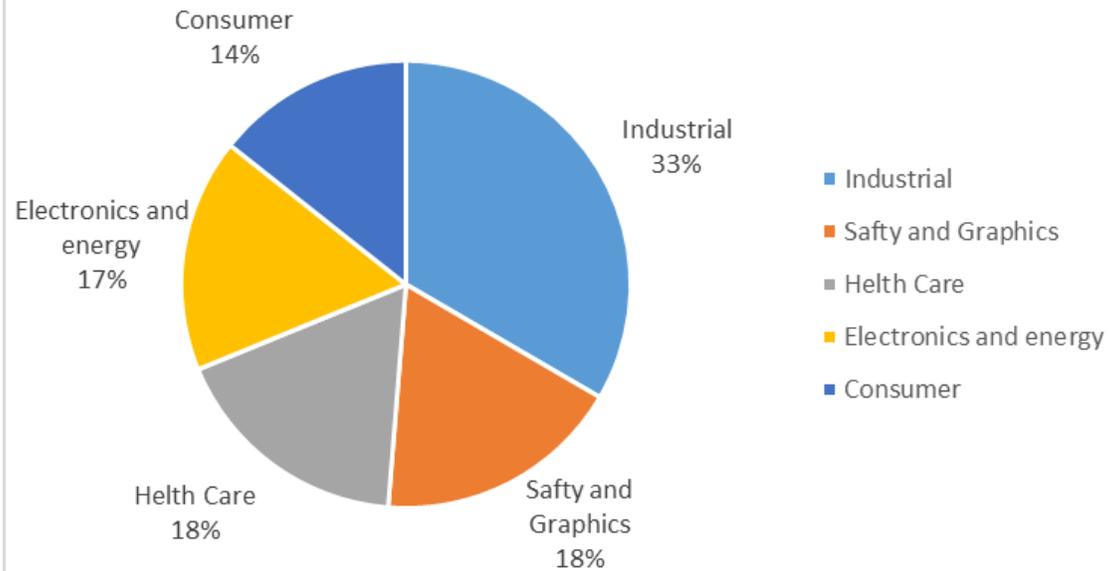
	2011	2012	2013	2014	2015
効率性	0.94	0.88	0.93	1.02	0.93
収益性	14.46%	14.86%	15.09%	15.57%	15.96%
財務レバレッジ	2.05	1.88	1.86	2.37	2.79
ROE	27.78%	24.63%	25.96%	37.71%	41.14%



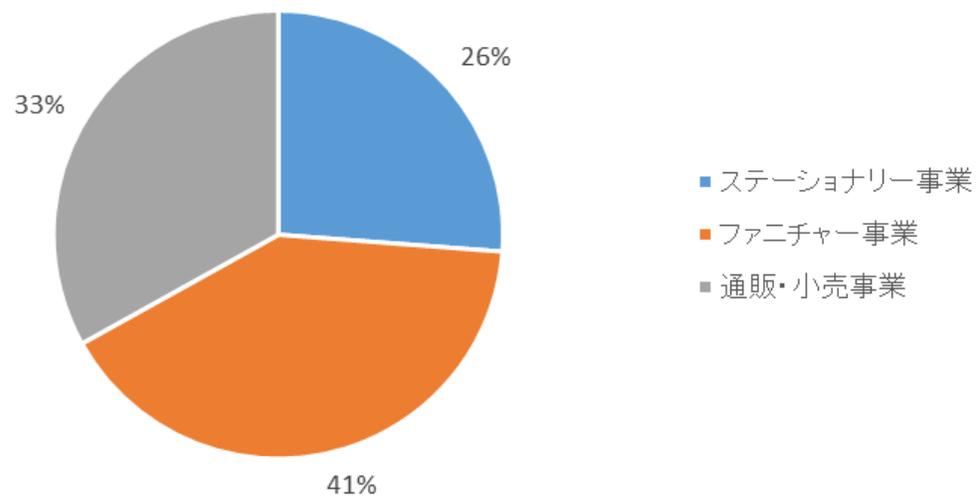
3M



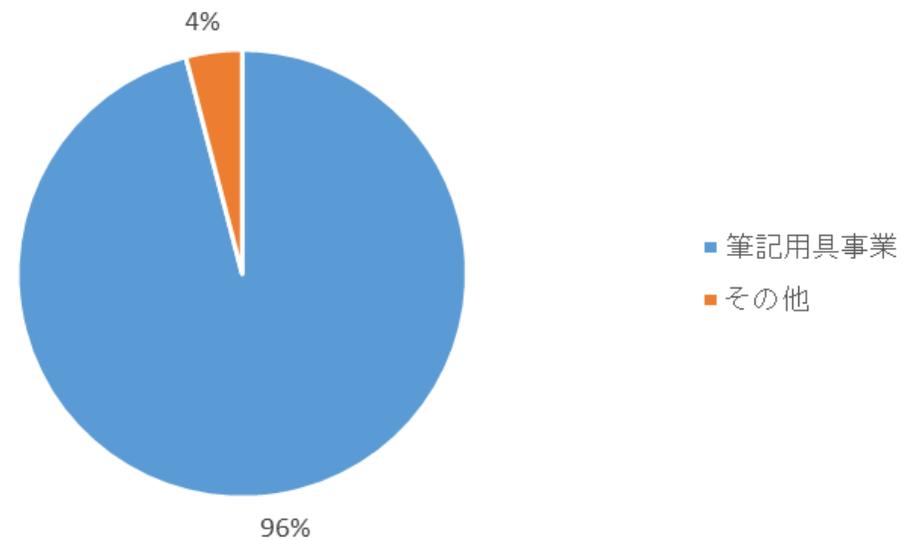
3M セグメント



コクヨ セグメント



三菱鉛筆 セグメント



まとめ

- 海外の企業は、日本の企業と違って色々な事業に取り組んでいながらも、売上の割合に偏りがなくバランスが良い。
→どの事業にも同じように力を入れていることが分かる。
- ・自然災害によってその国の景気が悪くなっても、対策をとろうとすればその企業が大きな損失を免れることもある。